

2026年度第1四半期 業績説明会資料

2026年8月10日

ソニーフィナンシャルグループ株式会社

注記

ソニーフィナンシャルグループ（以下「ソニーFG」）は、ソニーフィナンシャルグループ株式会社（以下「SFGI」）と、その傘下のソニー生命保険株式会社（以下「ソニー生命」）、ソニー損害保険株式会社（以下「ソニー損保」）及びソニー銀行株式会社（以下「ソニー銀行」）、ソニー・ライフケア株式会社（以下「SLC」）、ソニーフィナンシャルベンチャーズ株式会社（以下「SFV」）ならびにそれらの子会社及び関連会社から構成される金融サービスグループを指します。

ソニーFGの連結業績は、2026年度より、国際財務報告基準（以下「IFRS会計基準」）に準拠して作成しています。また、ソニー生命、ソニー損保及びソニー銀行はそれぞれ日本の会計基準に準拠した連結又は単体の業績も作成しており、本資料ではこれらの日本の会計基準に基づく業績も開示しています。

本資料に掲載されている表示単位未満の数値や比率・増減率は、特に記載のない限り、四捨五入又は切り捨てで表示しています。

「ライフプランナー」はソニー生命の登録商標です。その他、本資料に掲載されている会社名・商品名は、ソニーグループ株式会社又はソニーFGの商標又は登録商標です。

本資料に記載している修正純利益は、一時的な損益の影響を含まないことから、事業の持続的な収益力を表すとともに、ソニーFGの投資とそのリターンの循環による中長期での事業拡大をマネジメントの観点から確認することができると考えています。これらの経営指標は、IFRS会計基準及び日本の会計基準に則った開示ではありませんが、ソニーFGはこれらの開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。修正純利益は、IFRS会計基準又は日本の会計基準に則って開示されるソニーFG、ソニー生命、ソニー損保及びソニー銀行の経営成績を代替するものではなく、追加的なものとしてご参照ください。

本資料に記載されている、ソニーFGの現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、過去の事実でないものは、将来の業績に関する見通しや試算です。将来の業績に関する見通しは、将来の営業活動や業績、出来事・状況に関する説明における「確信」、「期待」、「計画」、「戦略」、「見込み」、「想定」、「予測」、「予想」、「目的」、「意図」、「可能性」やその類義語を用いたものに限定されません。口頭又は書面による見通し情報は、広く一般に開示される他の媒体にも度々含まれる可能性があります。これらの見通し又は試算に関する情報は、現在入手可能な情報から得られたソニーFGの経営者の仮定、決定ならびに判断に基づいています。実際の業績は、多くの重要なリスクや不確実な要素により、これら業績見通しと大きく異なる結果となりうるため、これら業績見通しのみで全面的に依拠することは控えるようお願いします。また、新たな情報、将来の事象、その他の結果にかかわらず、ソニーFGが将来の見通しや試算を見直して改訂するとは限りません。ソニーFGはそのような義務を負いません。また、本資料は日本国内外を問わずいかなる投資勧誘又はそれに類する行為のために作成されたものでもありません。

2026年度第1四半期 業績説明会 キーポイント

新契約業績

新契約年換算保険料^{*1}

380億円

(前年同期比△6.5%)

利益指標

グループ連結修正純利益^{*2}

315億円

(前年同期比+43.6%)

健全性

グループ連結ESR^{*3}

173%

(前期末比△4pt)

トピックス

- 2026年度第1四半期の新契約年換算保険料は前年同期比6.5%減の380億円
- 2026年度第1四半期のグループ連結修正純利益は、生命保険事業・損害保険事業・銀行事業の増益により、前年同期比43.6%増の315億円
- 2026年度第1四半期末のグループ連結ESRは、前期末から4ポイント低下し、173%
- 2026年度のグループ連結修正純利益見通し及び一株当たり8.0円の配当予想は変更なし

^{*1}：個人保険と個人年金保険の合計（次頁以降も同じ）

^{*2}：修正純利益はIFRS会計基準及び日本の会計基準に則った開示ではありませんが、ソニーFGは、この開示が投資家の皆様に有益な情報を提供すると考えています。修正純利益の算定式及び調整の詳細についてはP25-26を参照（次頁以降も同じ）

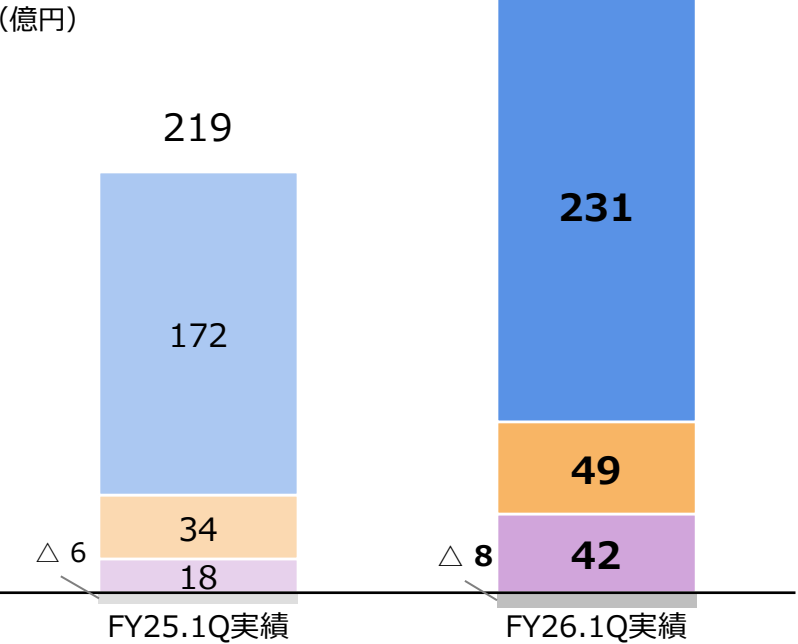
^{*3}：内部管理モデルに基づく。ESRは、経済価値ベースのリスク量に対する経済価値資本の比率。ESRは大局的な経営判断に役立てることを目的に欧州ソルベンシーIIやICS、国内の経済価値ベースのソルベンシー規制等を参考に算出。

一部で簡易的な計算方法を採用しており、計算プロセス及び結果の妥当性に関しては、第三者の検証等は受けていないことに留意。割引率等の前提条件については2026年5月14日に開示された「2026年3月末『経済価値資本』とESRの開示」を参照（次頁以降も同じ）

2026年度第1四半期 グループ連結修正純利益実績（IFRS会計基準ベース）

グループ連結修正純利益

- 生命保険事業
- 損害保険事業
- 銀行事業
- その他



(億円)	FY25.1Q	FY26.1Q
税引前利益 (IFRS)	△341	137

生命保険事業 **231億円**（前年同期比+58億円/+34.1%）

前年同期比

- (+) レボコストの減少及びリスク性資産の運用収益の増加等 +40
- (-) 損失要素の増加 △20
- (+) 修正純利益の安定化を目的とした金利ヘッジ +20
- (+) CSM償却額の増加等 +15

損害保険事業 **49億円**（前年同期比+14億円/+42.7%）

前年同期比

- (+) 事業費コントロール +7
- (-) 発生保険金の増加 △6
- (+) 増収効果 +5
- (+) 金利上昇に伴う保険金融損益の増加 +4

銀行事業 **42億円**（前年同期比+23億円/+126.3%）

前年同期比

- (+) 円及び外貨業務における資金収支改善 +20
- (-) 広告宣伝費等の営業経費の増加 △9
- (+) 市場運用業務の収益増加 +8

前年同期比

- (+) ソニー生命における財務基盤強化に向けた債券売却損の減少

注1：内訳数値は概算値
注2：2026年度より修正純利益の算定式を見直したことに伴い、2025年度の一部数値を修正のうえ再表示。算定式の変更の詳細についてはP25参照

FY26通期見通し

- グループ連結の税引前利益見通しは、ソニー生命における売却対象資産の見直しに伴う債券売却損の減少及びSP.LINKS社（旧SPSV社*1）に関連する持分法投資の譲渡益により370億円に修正

	FY26見通し			FY26.1Q累計	(参考)
(億円)	(5月時点)	(8月時点)	増減	実績	FY25実績*2
グループ連結 営業収益	10,500	10,700	+ 200	2,680	10,175
グループ連結 税引前利益	△200	370	+ 570	137	△114
グループ連結 修正純利益	1,100	1,100	変更なし	315	1,074
生命保険事業	850	850	変更なし	231	871
損害保険事業	120	120	変更なし	49	106
銀行事業	150	150	変更なし	42	128
1株当たり配当額	8.0円 (中間 + 期末)	変更なし			

*1：ソニーペイメントサービス株式会社
*2：2026年度より修正純利益の算定式を見直したことに伴い、2025年度の一部数値を修正のうえ再表示。算定式の変更の詳細についてはP25参照

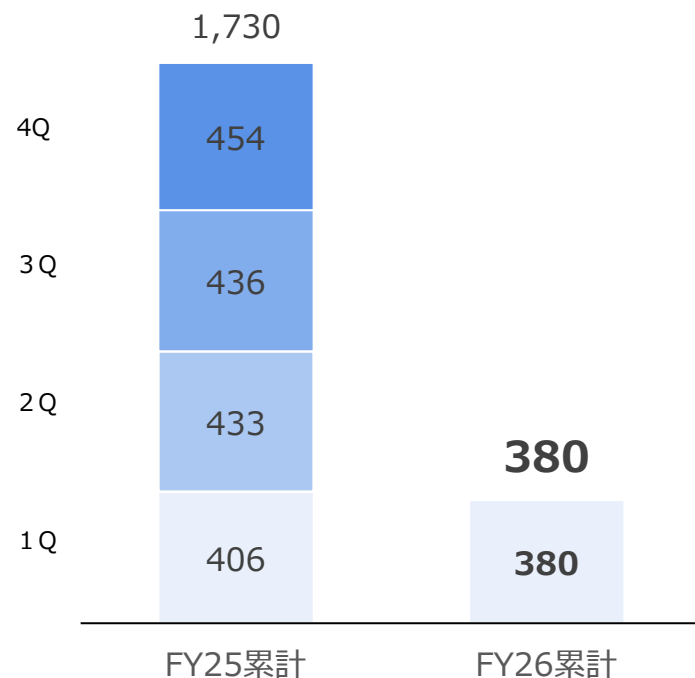
ソニー生命 | 2026年度第1四半期 事業概況

- 本年2月に発売したMVA（市場価格調整）付き一時払終身保険^{*1}の販売が好調
- 一方、変額個人年金保険SOVANIが伸び悩み、2026年度第1四半期の新契約年換算保険料は、前年同期比減少

新契約年換算保険料

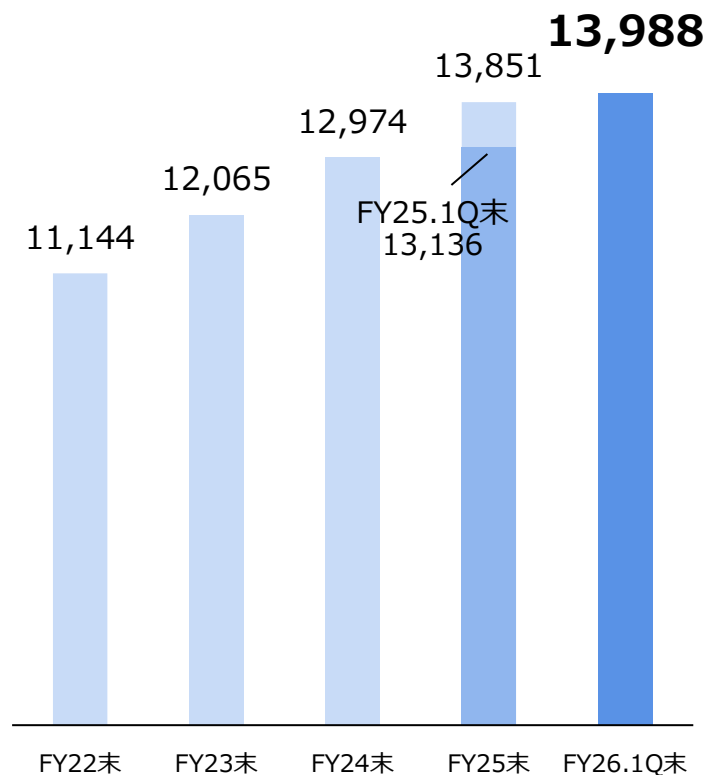
(億円)

FY26見通し
1,800億円



保有契約年換算保険料^{*2}

(億円)



新契約トピック

本年2月発売の新商品が好調

MVA（市場価格調整）付き 一時払終身保険

<特徴>

- ✓ 競争力ある積立利率
- ✓ 資産運用コース
- ✓ 資産承継コース

新たな顧客層の獲得

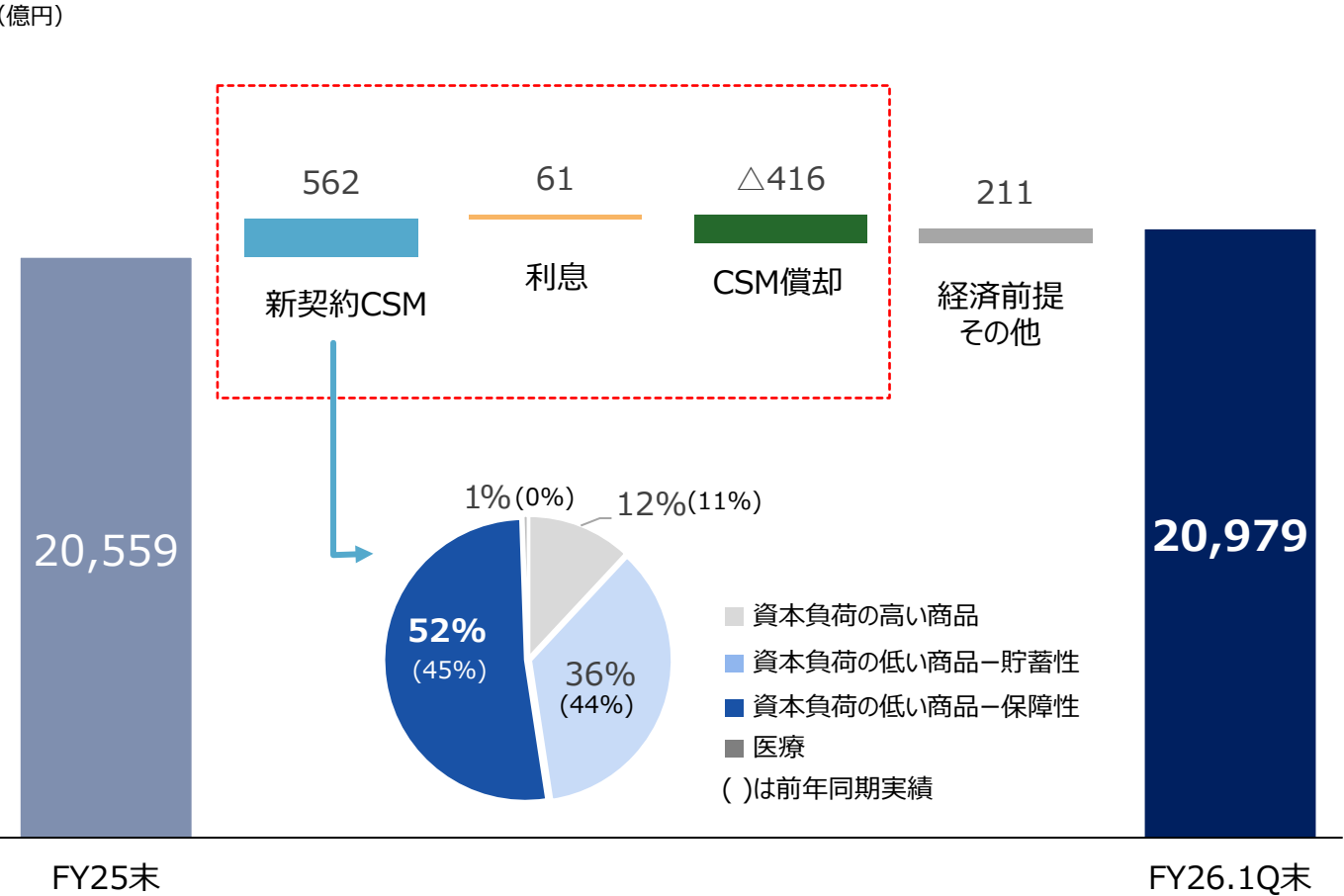
*1：指定通貨建積立利率更改型一時払終身保険（無告知型）

*2：個人保険と個人年金保険の合計（次頁以降も同じ）

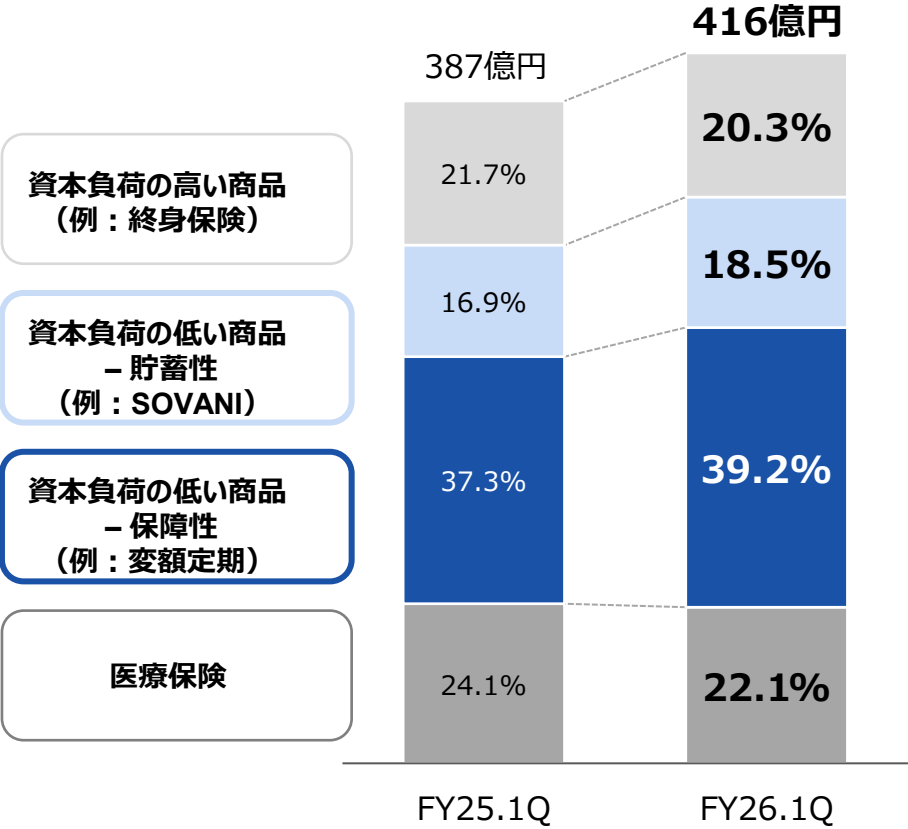
ソニー生命 | CSMの状況

- 新契約CSMの積み上げによりCSM残高は着実に増加
- 収益性が高くCSM償却スピードの早い保障性商品の占率が高まり、CSM償却額は前年同期比増加

税引前CSM*1変動内訳（IFRS会計基準）



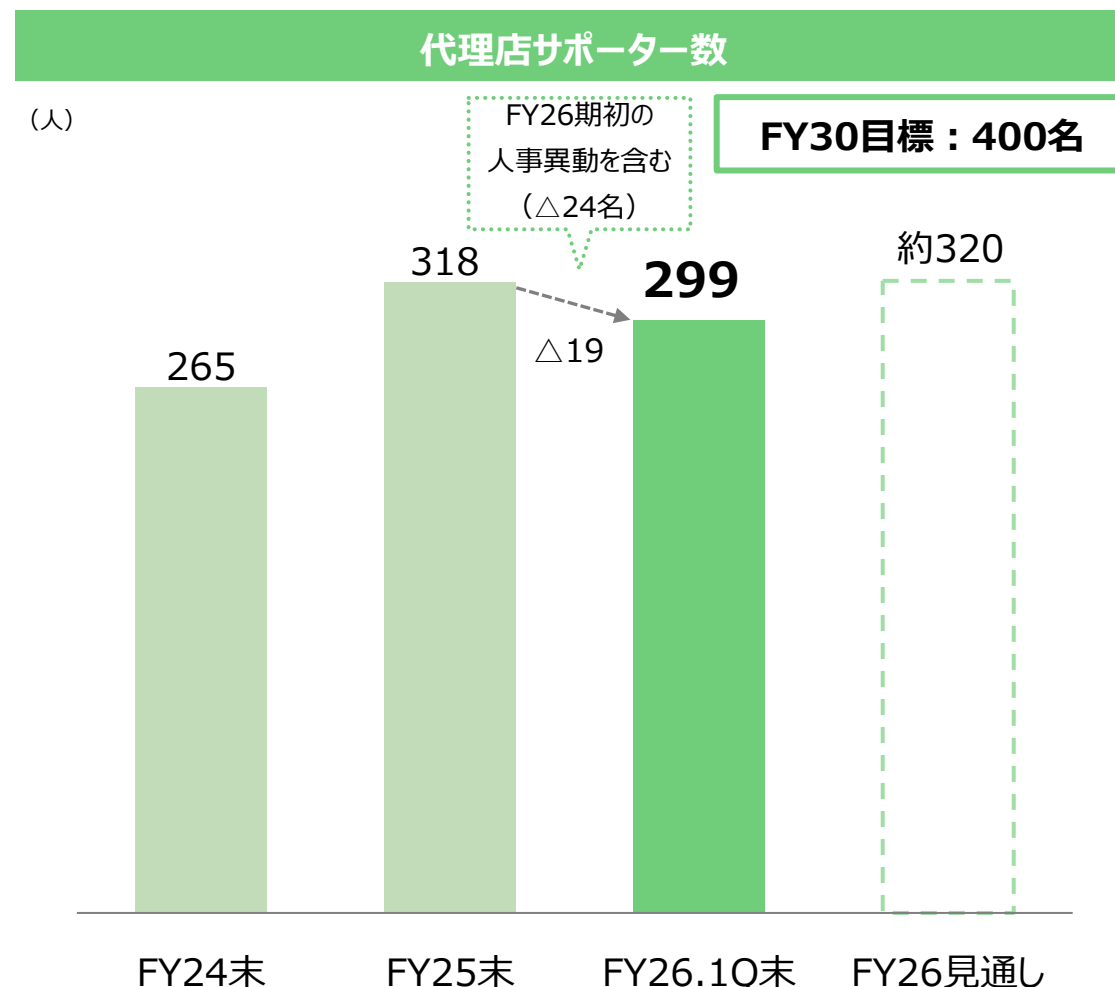
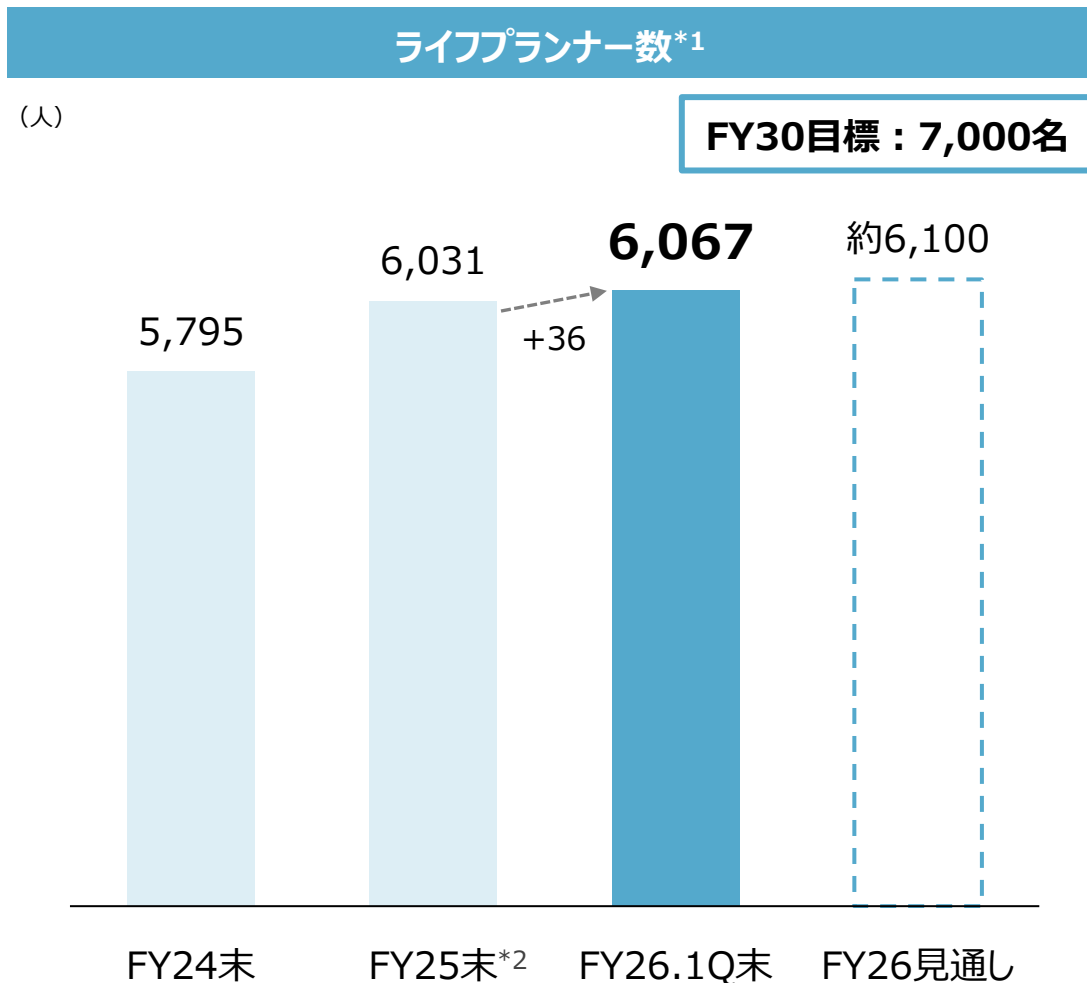
商品ミックス（CSM償却ベース）



*1 : 再保険CSMは含まない

ソニー生命 | 販売チャネルの状況

- ライフプランナーチャネルの陣容は着実に拡大
- 代理店チャネルでは、代理店サポーター数は2026年度期初の人事異動により一旦減少したものの、目標達成に向けて概ね順調な進捗

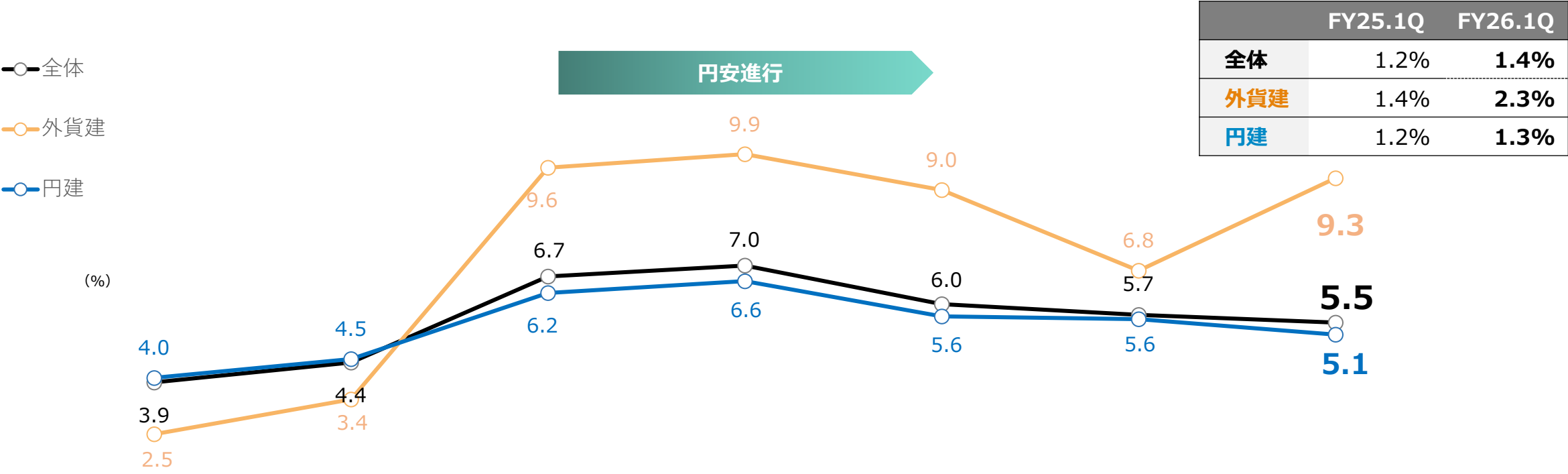


*1 : ソニーライフ・コミュニケーションズ所属のライフプランナーを含む

*2 : ライフプランナーの逝去に伴う退職の把握時期に差異があったため、過去の公表数値を修正

ソニー生命 | 解約・失効率

- 当四半期の解約・失効率は1.4%（年換算5.5%）と、前年同期からは若干の増加
- 足元では急速な円安等を受けて、外貨建保険等の一部商品においてやや上昇



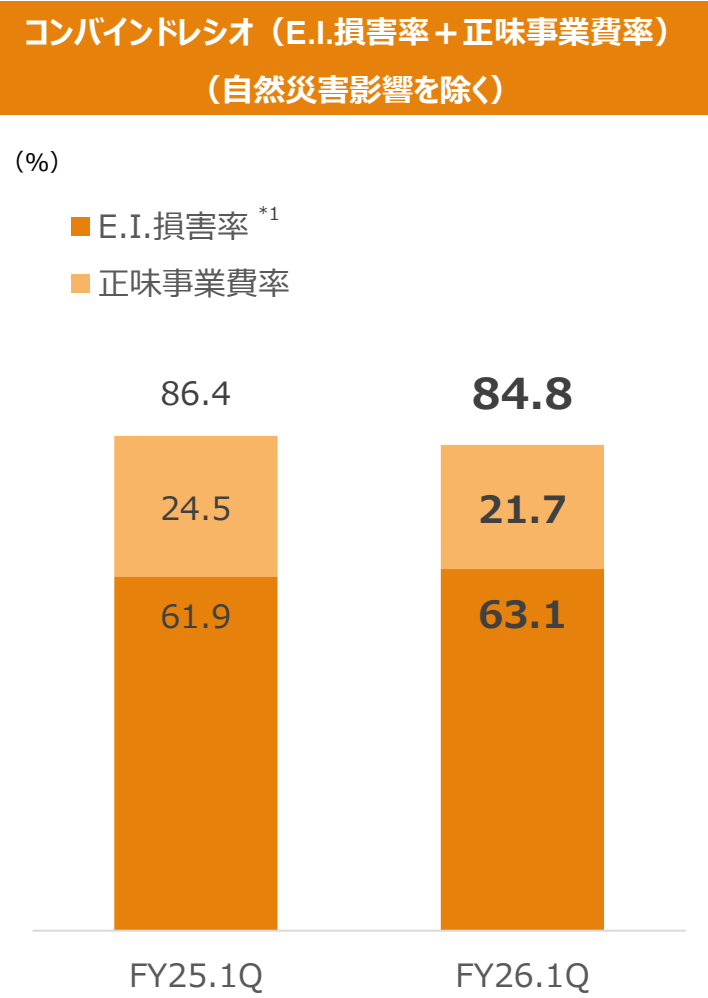
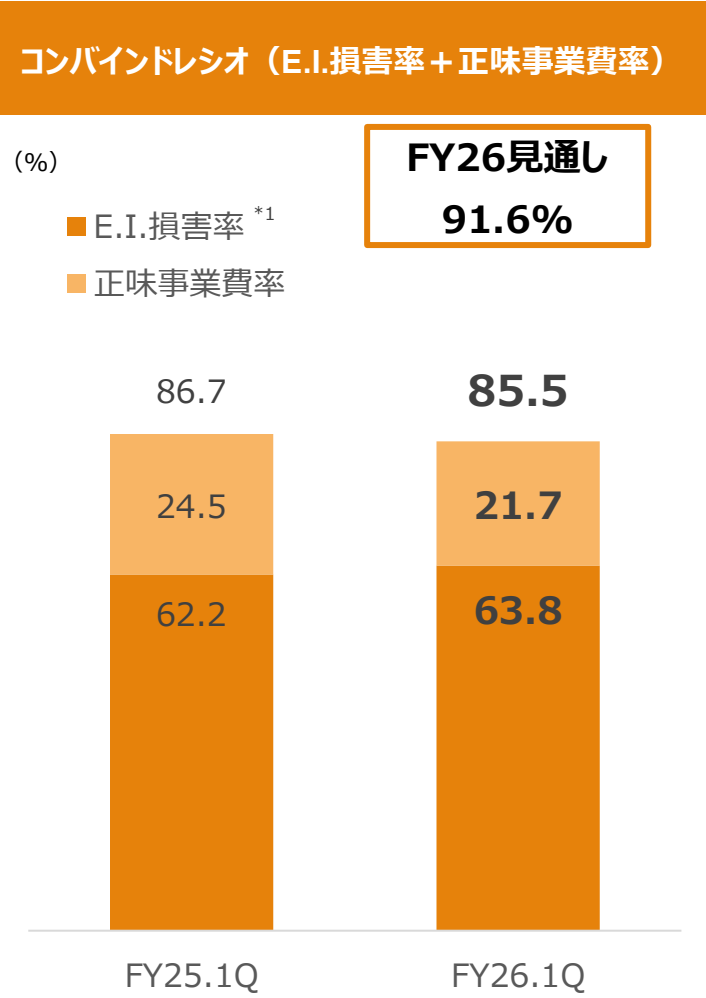
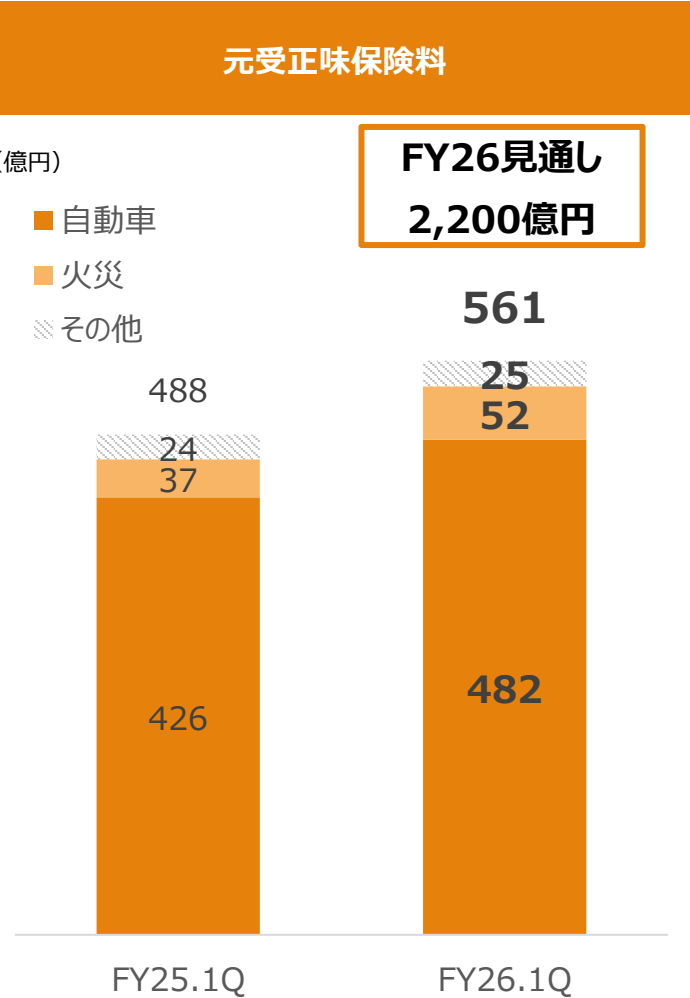
40年JGB (複利)	0.69%	0.95%	1.39%	1.94%	2.69%	3.71%	3.79%
ドル/円	110.71	122.39	133.53	151.41	149.52	159.88	162.39

注：解約・失効率は契約高の減額又は増額、並びに復活を含めない解約・失効高を年度始の保有契約高で除した率。外貨建・円建保険の内訳数値は旧ソニーライフ・ウィズ生命を除く。外貨建保険は外貨（円換算前）の値

- 約280万人を対象としたお客さま確認については、概ねすべてのお客さまへの通知を完了しており、予定通り進捗中
- お客さま確認の過程において、元営業職員による保険業務に関連する金銭詐取事案が2件発覚、被害額は計約150万円で元営業職員より返済済み
- お客さまへの注意喚起を目的として、2026年8月4日公表
- 2026年9月中旬を目途に、ソニー生命より進捗状況を公表予定

ソニー損保 | 2026年度第1四半期 業容 (J-GAAP)

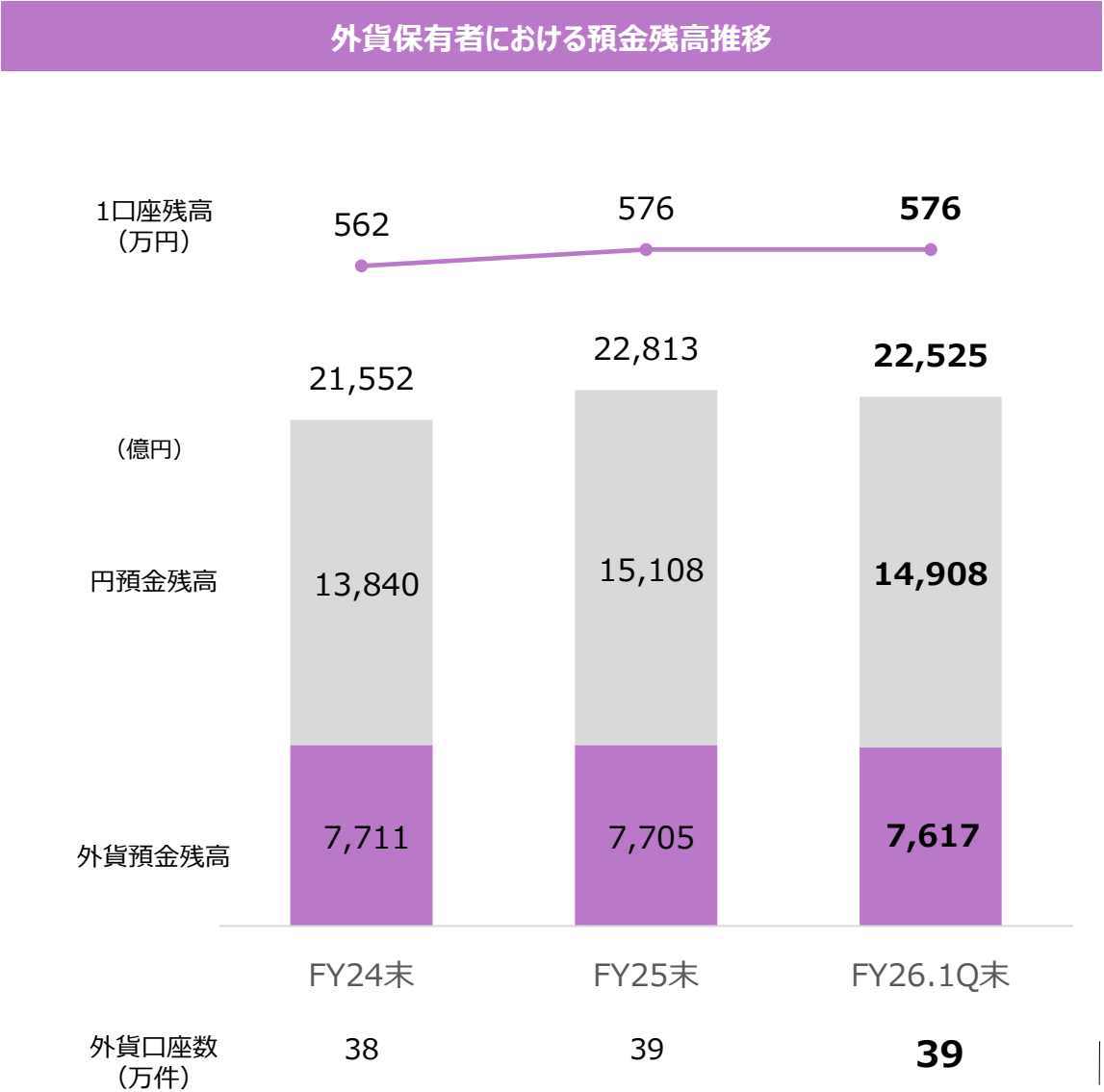
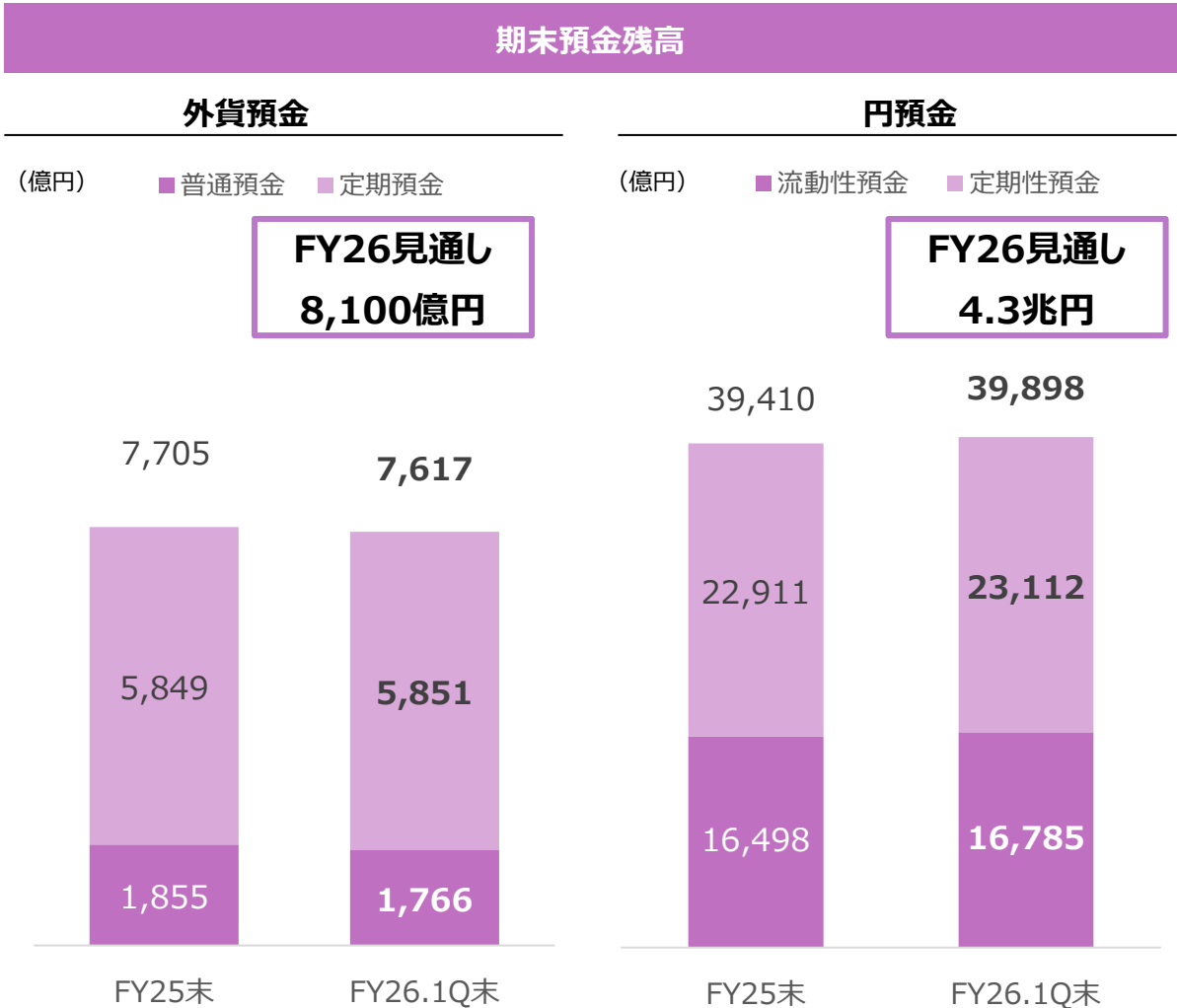
- 自動車保険を中心に元受正味保険料は前年同期比で増加
- コンバインドレシオは保険金単価の増加等により損害率が上昇したものの、事業費コントロールの進展により前年同期を下回り、85.5%に改善



*1 : 地震保険・自賠責保険を除く

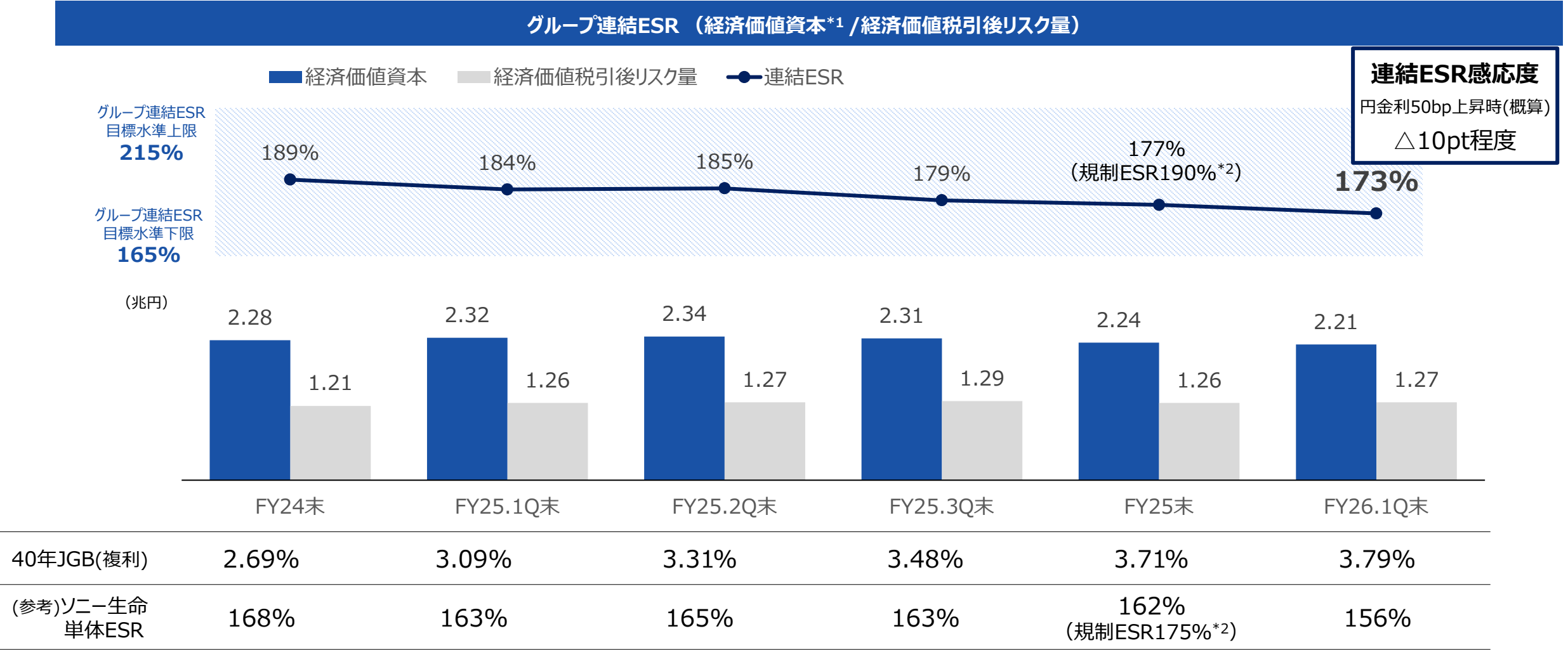
ソニー銀行 | 2026年度第1四半期業容（預金残高/J-GAAP）

- 外貨預金残高は、円安を背景とした利益確定売却（円預金への振替）などにより2025年度末比で減少したものの、売却資金は円預金として滞留し、残高全体では概ね横ばいで推移



グループ連結ESRの推移

- 2025年度末から更に金利が上昇したものの、財務改善施策の効果や新契約の積上げなどにより、2026年度第1四半期末の連結ESRは173%
- 2026年度第1四半期の債券売却額は約1,200億円

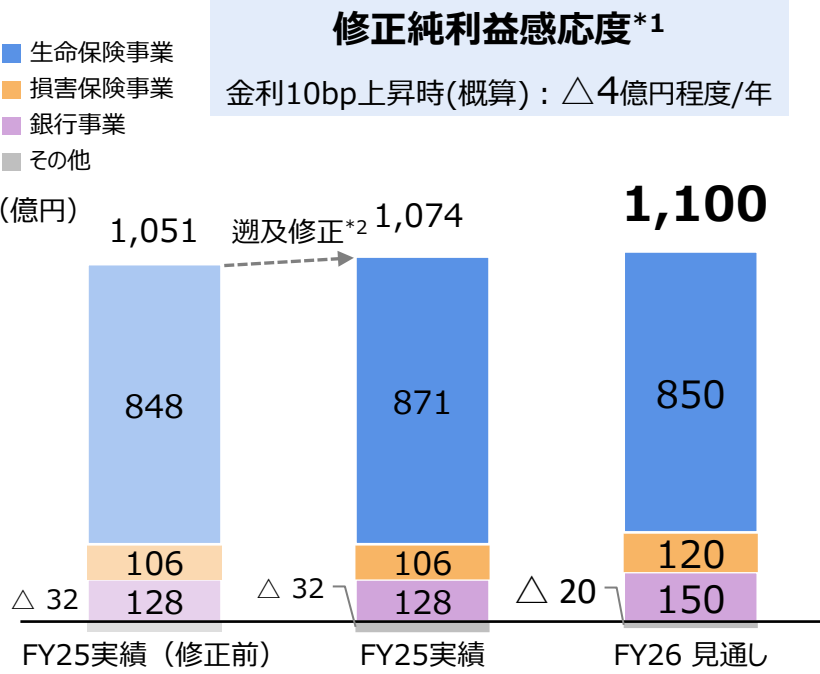


*1：劣後債務を含む（次項以降も同じ）
*2：規制ESRの詳細についてはP21を参照。速報値であり、今後変更となる可能性があります。確報値は2026年9月上旬に弊社ウェブページにて公表予定。



2026年度 グループ連結修正純利益見通し

グループ連結修正純利益



金利前提
(40年JGB、複利)

3.9%
(7月月中平均)

(億円)	FY25	FY26見通し (5月時点)	FY26見通し (8月時点)
税引前利益 (IFRS)	△114	△200	370

生命保険事業 **850億円** (前年同期比△20億円/△2%)

前年同期比

- (+) CSM償却額の増加等 +60
- (+) レポコストの減少等 +60 (修正純利益の定義変更による影響△20含む) ※定義はP25
- (-) 損失要素の増加 △60
- (-) 税金費用の増加 △30

損害保険事業 **120億円** (前年同期比+14億円/+13.2%)

前年同期比

- (+) 事業費効率の向上 +15
- (+) 自動車保険における増収効果 +15
- (-) 発生保険金の増加 △20

銀行事業 **150億円** (前年同期比+22億円/+17.2%)

前年同期比

- (+) 円業務における資金収支改善 +35
- (+) 市場運用業務の収益増加 +30
- (-) システム費用等営業経費の増加 △40

前年同期比

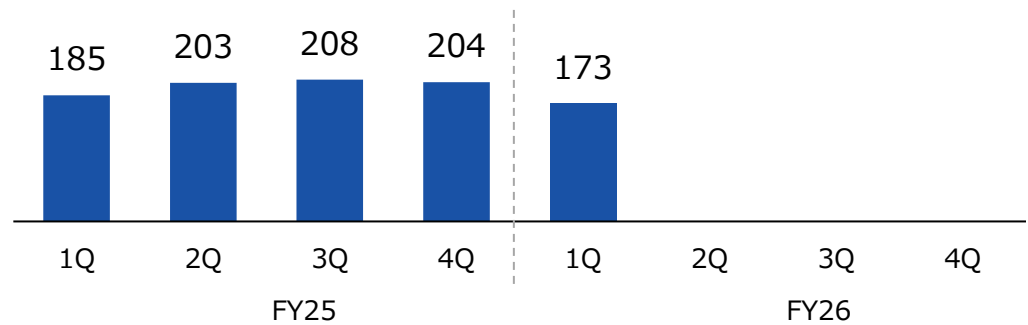
- (-) ソニー生命における市況影響による利益の剥落*3
- (+) ソニー生命における財務基盤強化に向けた債券売却損の縮小

*1: 保有状況が一定であると仮定
*2: 2026年度より修正純利益の算定式を見直したことに伴い、2025年度の一部数値を修正のうえ再表示。算定式の変更の詳細についてはP25参照
*3: 市況影響については、2026年3月末時点の水準から大きな変動が生じないことを前提としている

ソニー生命 | 新契約年換算保険料の内訳

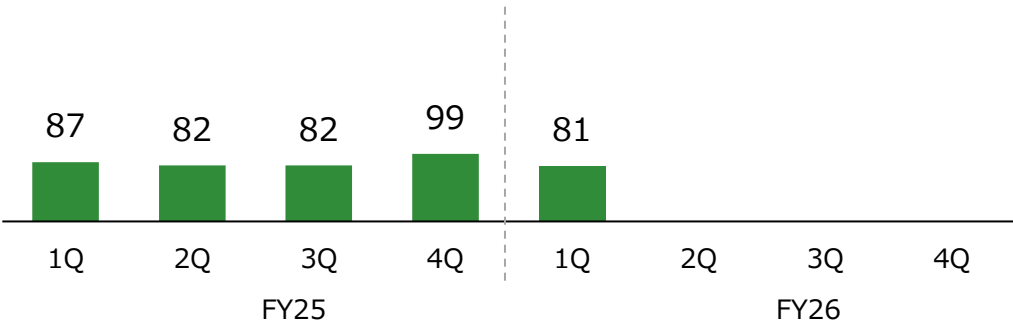
LP・個人

(億円)



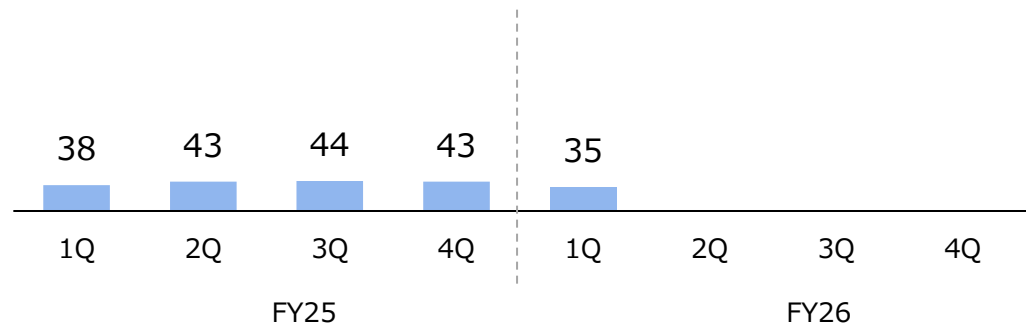
LP・法人

(億円)



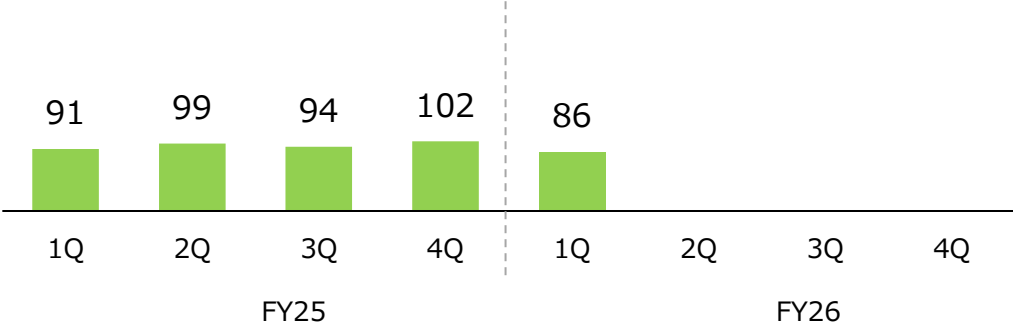
代理店・個人

(億円)



代理店・法人

(億円)



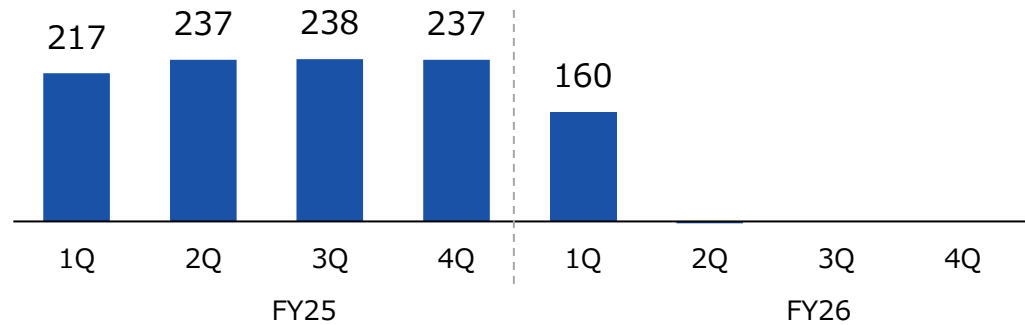
注1：チャネル別・ターゲット顧客別の新契約年換算保険料は、新契約年換算保険料をLPチャネルと代理店チャネル、個人顧客と法人顧客での販売実績の内部管理数値にて按分。
新契約年換算保険料の合計値には、上記チャネルには含まれないその他チャネルを含む（次頁以降も同じ）

ソニー生命 | IFRS新契約価値（税引後）の内訳

- 2026年度第1四半期は販売量の減少や商品構成の変化等により前年同期比減少

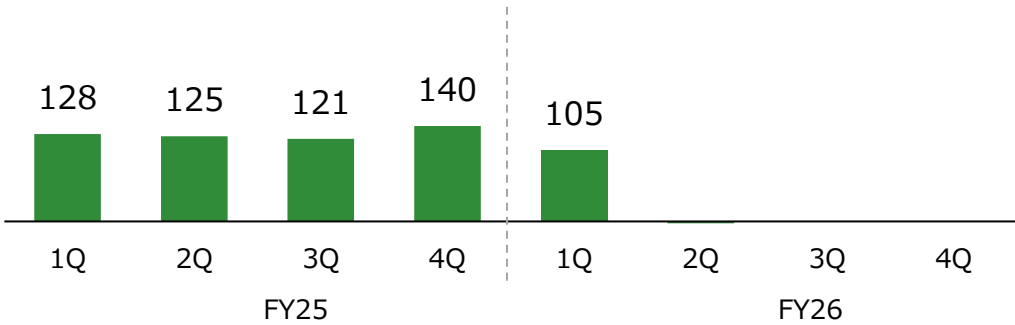
LP・個人

(億円)



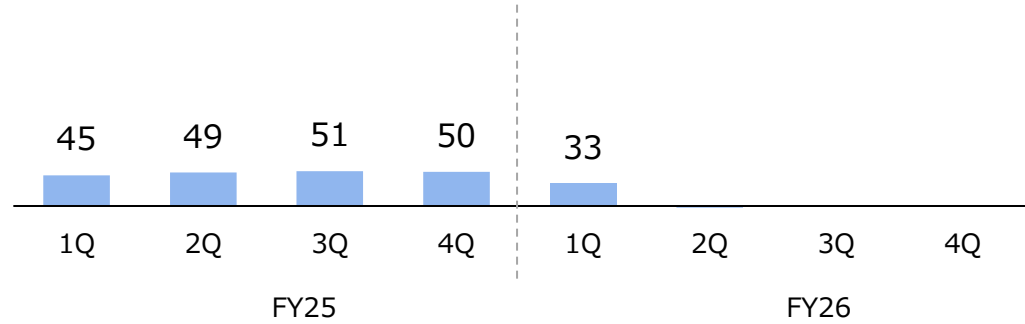
LP・法人

(億円)



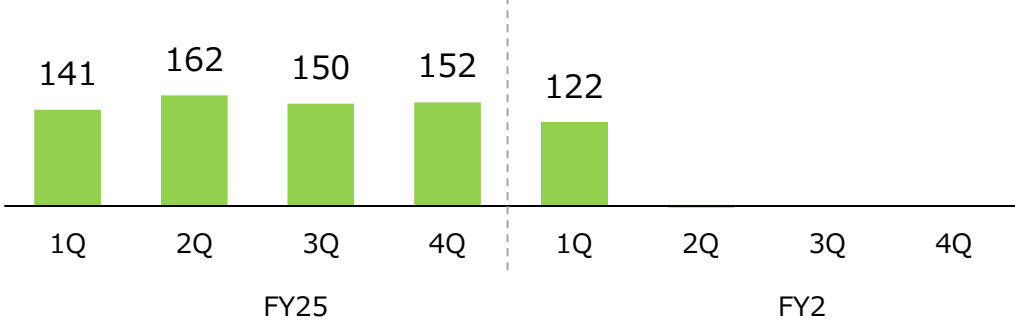
代理店・個人

(億円)



代理店・法人

(億円)



注1：IFRS新契約価値はIFRSに基づく新契約CSM+新契約損失要素でIFRS新契約価値（税引前）を算定し、ソニー生命の実効税率を使用し税引後の数値を算定。特段の記載がない限りIFRS新契約価値は税引後の数値を記載（次頁以降も同じ）
注2：チャネル別・ターゲット顧客別のIFRS新契約価値は、販売商品毎の新契約年換算保険料をLPチャネルと代理店チャネル、個人顧客と法人顧客での販売実績に分け、その割合で販売商品毎のIFRS新契約価値を按分し、チャネル別・ターゲット顧客別に足し上げることで算定（次頁以降も同じ）

ソニー生命単体の税引前CSM変動内訳（IFRS 会計基準）

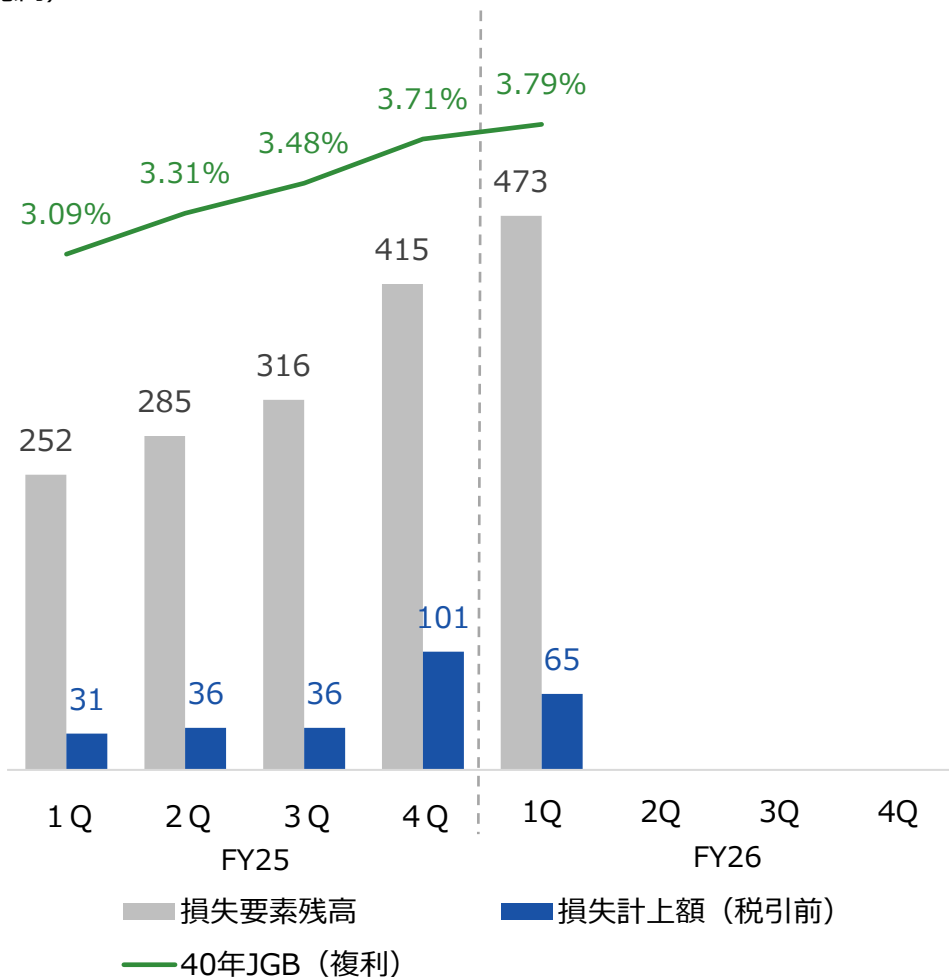


注1：再保険CSMは含まない
注2：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2024年度の一部数値を修正のうえ再表示
* 1：当期の解約等の実績が期初の想定と乖離したことにより、将来に見込まれていた利益が増減した影響

ソニー生命 | 損失要素の推移

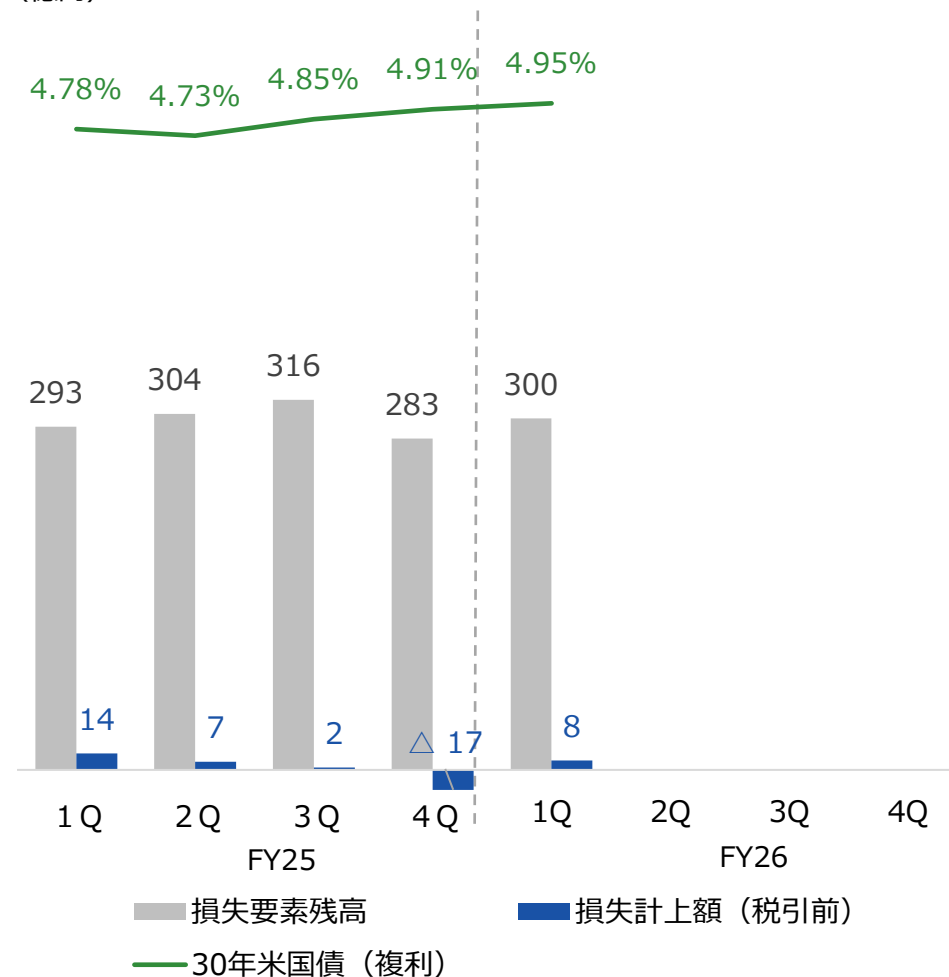
円建

(億円)



米ドル建

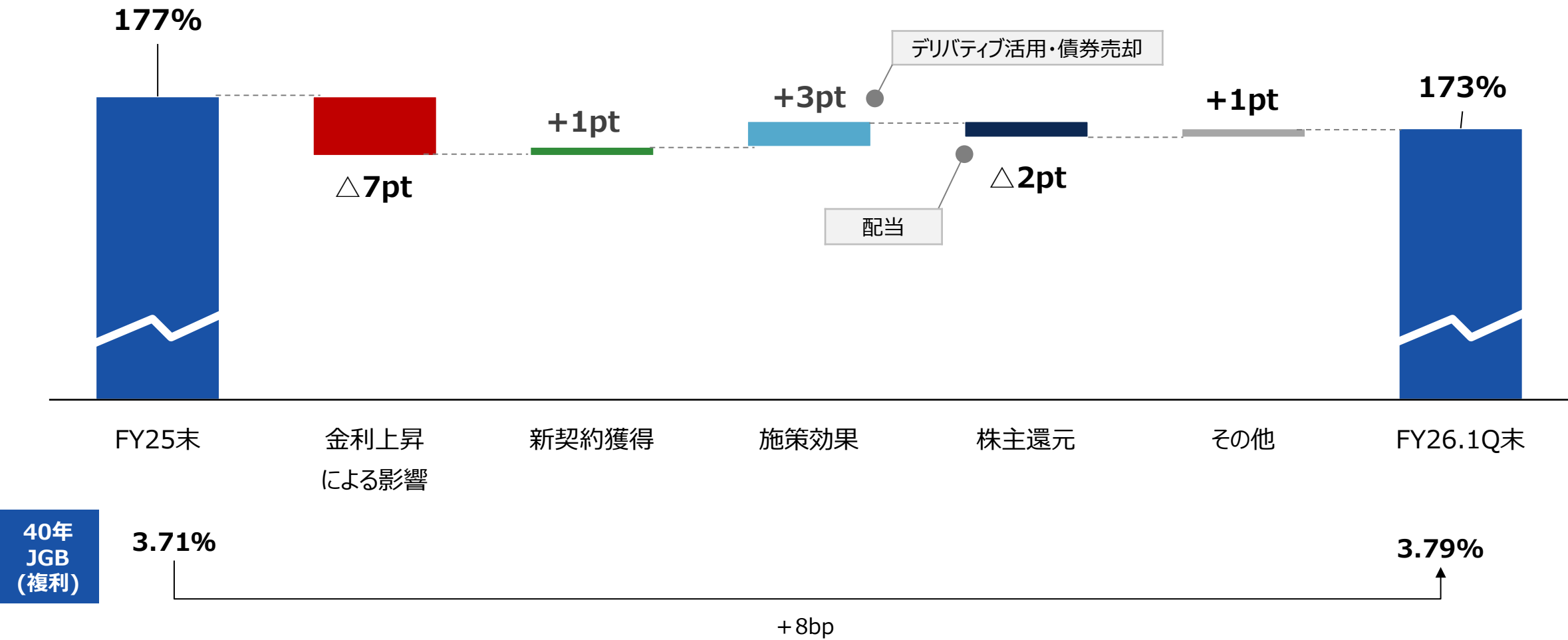
(億円)



注1：損失計上額（税引前）には再保険による効果を含む。

グループ連結ESRの変動要因

- これまでに取り組んだ施策や新契約の獲得によって、金利上昇によるESRの低下幅を抑制



注1：変動額の内訳は概算値

規制ESR（FY25末 速報値）

- 規制標準モデル（規制ESR）と内部管理モデル（内部ESR）との数値の差異は、主に資本の計算における保険負債の割引金利の差異と、リスク量の計算における金利リスク計測手法の差異によるもの

(兆円)	内部ESR	規制ESR*1
グループ連結ESR	177%	190%
経済価値資本	2.24	2.28
経済価値税引後リスク量	1.26	1.20
ソニー生命単体ESR	162%	175%
経済価値資本	1.91	1.96
経済価値税引後リスク量	1.18	1.12

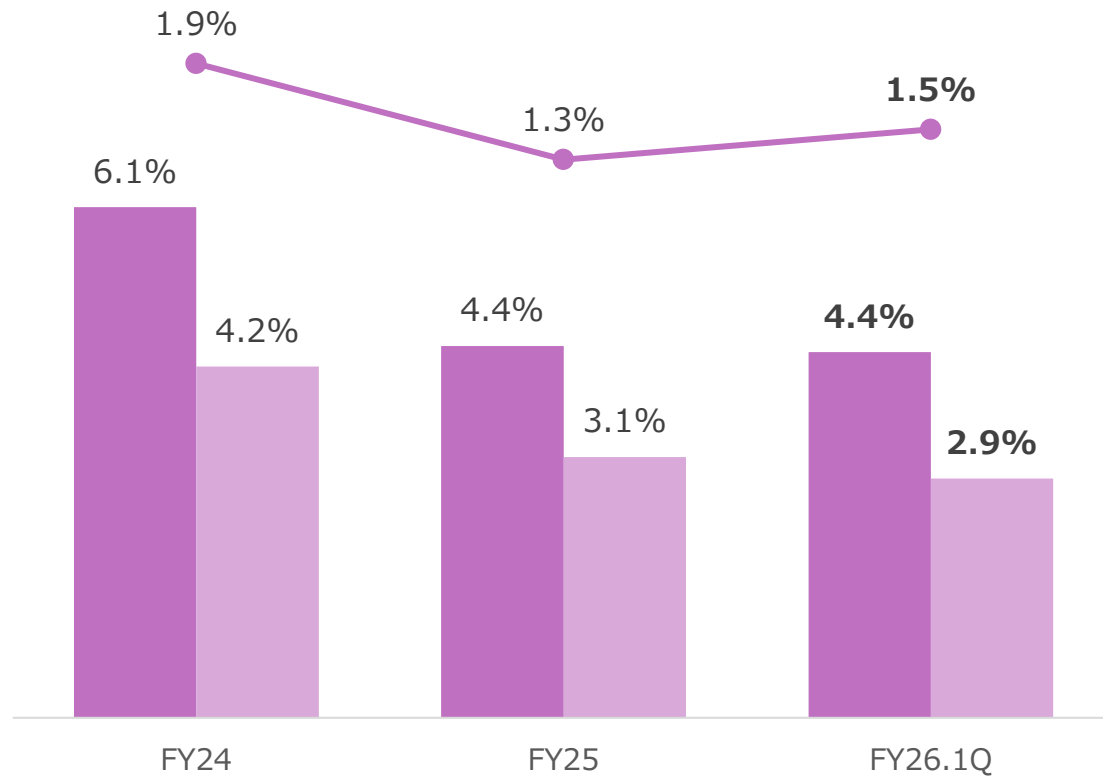
*1：速報値であり、今後変更となる可能性があります。確報値は2026年9月上旬に弊社ウェブページにて公表予定です。

ソニー銀行 | 2026年度第1四半期業容（スプレッド/J-GAAP）

- 外貨事業では、適切な預金金利運営により円貨対比で高水準の利鞘を確保
- 円貨事業では、日銀の政策金利引き上げに伴う金利上昇を受け、住宅ローン金利・預金金利を見直し、前年度並みの水準を維持

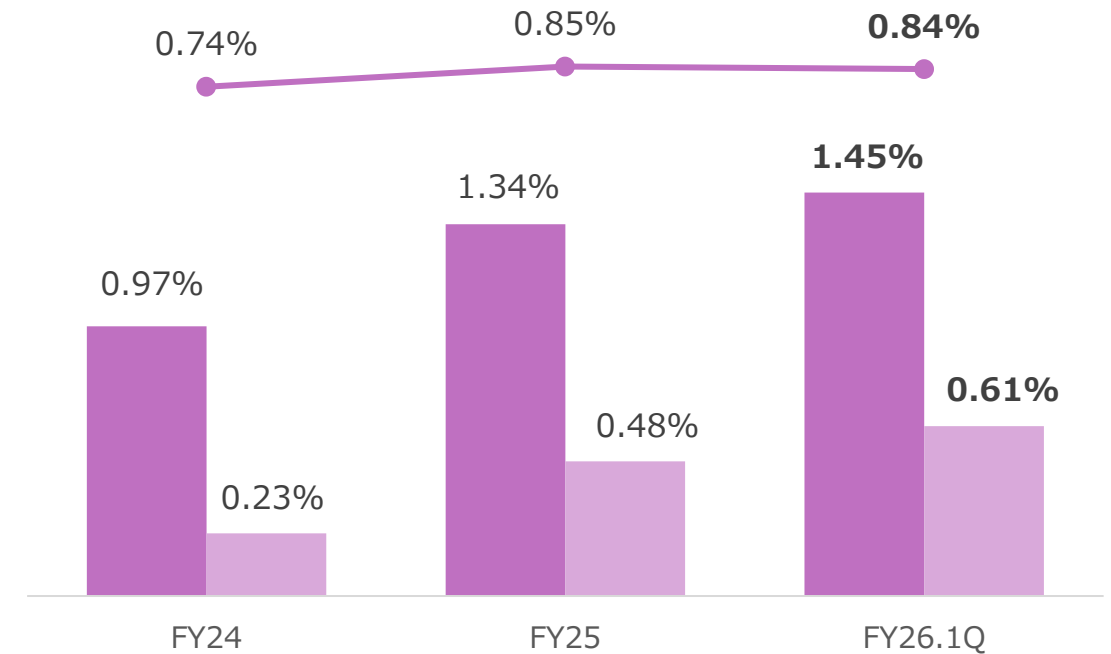
預証スプレッド（外貨）

■ 運用利回り ■ 預金利回り ● 預証スプレッド



預貸スプレッド（円貨）

■ 貸出金利回り（住宅ローン） ■ 預金利回り ● 預貸スプレッド



ソニーFG各社の顧客満足度調査結果

評価機関	ソニー生命	ソニー損保	ソニー銀行
NTTドコモビジネスX / NPS®ベンチマーク調査*1	■ 2026年「生命保険部門」第1位（2年連続） ■ 2026年「生命保険部門 請求体験調査」第1位（3年連続） ■ 2026年「生命保険部門 アフターフォロー調査」第1位（5年連続） ■ 2025年「生命保険部門 コンタクトセンター調査」第1位	■ 2026年「ダイレクト型自動車保険」第1位（7年連続）	■ 2026年「銀行部門」第1位
オリコン / オリコン顧客満足度®調査	—	■ 2026年「自動車保険 ダイレクト型」総合第1位（9年連続*2） ■ 2026年「火災保険」総合第1位（7年連続）	■ 2026年「外貨預金」第1位（7年連続） ■ 2026年「デビットカード」第1位（2026年度より調査開始） ■ 2026年「住宅ローン（専門家評価）返済サポート」第1位（2026年発表）
HDI-Japan / HDI格付けベンチマーク	—	■ 2025年【損害保険業界】「Webサポート」「問合せ窓口」で最高評価「三つ星」（「Webサポート」は16年連続、「問合せ窓口」は3年連続13回目）	■ 2026年【銀行業界】「Webサポート」「問合せ窓口」で最高評価「三つ星」（「Webサポート」は7年連続14回目、「問合せ窓口」は12回目）

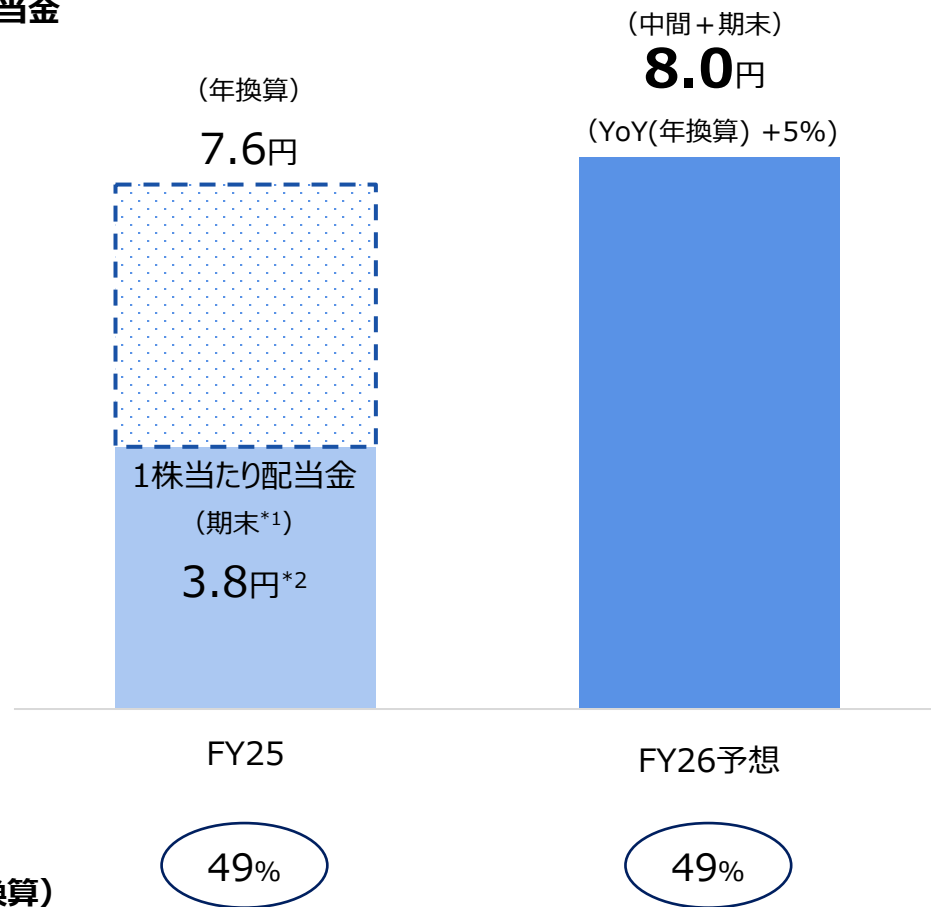
*1：NPS®は、ペイン・アンド・カンパニー、フレッド・ライクヘルド、サトメトリックス・システムズ（現NICE Systems, Inc）の登録商標

*2：2018年～2023年は「自動車保険」、2024年～2026年は「自動車保険 ダイレクト型」における総合1位として受賞

株主還元

- 2025年度は1株当たり3.8円の期末配当を実施。2026年度は中間・期末合計で1株当たり8.0円の配当を予定

1株当たり配当金



株主還元の基本方針

- 配当を最優先
- 1株当たり年間配当額の減額は原則行わず、安定的な配当の成長を目指す
- IFRS修正純利益 × 配当性向40～50%を目安とする

配当

- FY25期末配当は、1株当たり配当金3.8円(半期分)
- FY26は中間4.0円・期末4.0円の年2回配当を計画

自己株式取得

- 資本水準と成長投資のバランスを考慮
(FY25自己株式取得実績：698億円・4.40億株
うち3.79億株を消却済)

*1：ソニーグループ株式会社による当社のパーシャル・スピノフの効力発生日が2025年10月1日であることから、2025年度は半期分の支払い

*2：配当総額は256億円

修正純利益の定義（FY26以降）

- 当期純利益から市況変動や一時的な要因等を除き、ベースとなる利益の成長を測定する指標として「修正純利益」を経営指標として採用
- FY26より調整項目として「ALMに係るヘッジの評価差損益（除くヘッジコスト相当分等*1）」を追加
- 修正純利益の基本的な考え方に変更はなく、恒常的な収益力をより適切に示すための見直し

ソニーFG連結 修正純利益		SFGI連結当期純利益（IFRS会計基準）－ 調整項目
調整項目 （全て税引後）	生命保険事業	投資損益のうち変額保険関連損益*2・為替差額（除くヘッジコスト相当分等*1）
		保険金融損益のうち変額保険関連損益*3・為替差額
		ALMに係るヘッジの評価差損益（除くヘッジコスト相当分等*1）
		有価証券の売却損益
		その他一過性の損益
	損害保険事業、 銀行事業、 その他	一過性の損益

*1：ヘッジポジションを保持するために必要な取引手数料・マージンコスト。純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定（FVO指定）した債券から生じる当期の経過利息（期首金利に基づく）を含む

*2：変額保険・変額個人年金保険見合いで有する、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じるもの

*3：変額保険・変額個人年金保険に係る基礎となる項目の変動ならびに金利及びその他金融リスクの変動による影響

当期純利益から修正純利益への調整表

- 従前は影響が限定的であったALM関連ヘッジ損益について、取引拡大に伴い重要性が高まる見込み
- 会計上のミスマッチによる一時的な利益変動を除外し、本源的な収益力をより適切に把握するため「ALMに係るヘッジの評価差損益（除くヘッジコスト相当分等*1）」を調整項目に追加

(億円)	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計	FY26.1Q	FY26.2Q 累計	FY26.3Q 累計	FY26.4Q 累計
税引前利益（IFRS会計基準）	△341	254	605	△ 114	137	-	-	-
税引後当期純利益（IFRS会計基準）	△244	172	420	△ 86	91	-	-	-
調整項目合計	464	298	357	1,161	223	-	-	-
生命保険事業関連調整項目	464	298	357	1,161	223	-	-	-
投資損益のうち変額保険関連損益*2・為替差額（除くヘッジコスト相当分等*1）	△700	△ 2,860	△ 6,037	△ 1,932	△ 7,043	-	-	-
保険金融損益のうち変額保険関連損益*3・為替差額	312	2,244	5,476	1,681	6,998	-	-	-
ALMに係るヘッジの評価差損益（除くヘッジコスト相当分等*1）	22	16	25	32	5	-	-	-
有価証券の売却損益	1,021	1,021	1,041	1,827	362	-	-	-
その他一過性の損益	-	-	-	-	-	-	-	-
上記に係る税効果	△ 191	△ 123	△ 147	△ 448	△ 99	-	-	-
損害保険事業関連調整項目	-	-	-	-	-	-	-	-
銀行事業関連調整項目	-	-	-	-	-	-	-	-
その他調整項目	-	-	-	-	-	-	-	-
税引後修正純利益	219	471	778	1,074	315	-	-	-

*1：ヘッジポジションを保持するために必要な取引手数料・マージンコスト。純損益を通じて公正価値で測定するものとして指定（FVO指定）した債券から生じる当期の経過利息(期首金利に基づく)を含む

*2：変額保険・変額個人年金保険見合いで有する、純損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じるもの

*3：変額保険・変額個人年金保険に係る基礎となる項目の変動ならびに金利及びその他金融リスクの変動による影響

*4：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2025年度第1四半期の一部数値を修正のうえ再表示

*5：2026年度より修正純利益の算定式を見直したことに伴い、2025年度の一部数値を修正のうえ再表示。算定式の変更の詳細についてはP25参照

セグメント情報

	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計	FY26.1Q	FY26.2Q 累計	FY26.3Q 累計	FY26.4Q 累計
単位：百万円								
営業収益（IFRS・連結）	242,622	494,856	753,879	1,017,555	268,033	-	-	-
生命保険事業	170,756	344,513	523,272	705,814	182,443	-	-	-
損害保険事業	42,687	88,467	135,013	182,654	49,145	-	-	-
銀行事業	25,730	54,961	85,083	117,006	32,978	-	-	-
税引前利益（IFRS・連結）	-34,105	25,403	60,521	-11,450	13,723	-	-	-
生命保険事業	-41,192	11,407	38,121	-41,822	1,642	-	-	-
損害保険事業	4,859	6,289	9,738	14,881	6,898	-	-	-
銀行事業	2,765	8,820	14,460	18,350	6,002	-	-	-
修正純利益（連結）	21,943	47,106	77,830	107,443	31,503	-	-	-
生命保険事業	17,264	37,868	62,938	87,162	23,146	-	-	-
損害保険事業	3,489	4,655	7,174	10,681	4,979	-	-	-
銀行事業	1,862	5,861	9,740	12,846	4,214	-	-	-

注1：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2025年度第1四半期の一部数値を修正のうえ再表示

ソニー生命 | 保険サービス損益の内訳

単位：百万円

	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計	FY26.1Q	FY26.2Q 累計	FY26.3Q 累計	FY26.4Q 累計
保険サービス損益	40,637	84,032	129,679	170,858	41,280	-	-	-
保険収益	120,895	243,720	370,677	501,624	129,963	-	-	-
CSM ^{*1} 償却額	38,778	77,826	118,316	157,728	41,623	-	-	-
リスク調整の解放	7,800	15,792	23,976	32,286	8,214	-	-	-
予定保険金	29,283	58,554	88,546	118,116	30,513	-	-	-
予定契約維持管理費	15,323	31,250	47,809	64,956	16,938	-	-	-
保険獲得CF ^{*2} の回収	29,907	60,638	92,534	127,385	33,147	-	-	-
その他	-198	-343	-505	1,149	-474	-	-	-
保険サービス費用	-80,267	-159,198	-240,647	-329,334	-89,008	-	-	-
発生保険金	-29,515	-57,007	-84,957	-114,700	-29,622	-	-	-
契約維持管理費	-16,029	-32,338	-49,443	-64,102	-17,409	-	-	-
保険獲得CF ^{*2} の償却額	-29,907	-60,638	-92,534	-127,385	-33,147	-	-	-
損失要素	-4,795	-9,300	-13,210	-20,117	-8,254	-	-	-
その他	-19	86	-502	-3,029	-574	-	-	-
再保険損益	9	-488	-350	-1,431	326	-	-	-

*1：契約上のサービスマージン
*2：保険契約の取得に直接起因する費用からのキャッシュフロー

ソニー生命 | 税引前利益の内訳

単位：百万円	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計	FY26.1Q	FY26.2Q 累計	FY26.3Q 累計	FY26.4Q 累計
税引前利益	-40,908	11,903	38,813	-40,926	2,720	-	-	-
保険サービス損益	40,637	84,032	129,679	170,858	41,280	-	-	-
金融損益	-71,425	-51,998	-60,064	-172,103	-27,309	-	-	-
投資収益	4,149	261,540	620,494	172,944	714,539	-	-	-
その他の包括利益を通じて公正価値で測定することが要求される金融資産から生じる金利収益	44,082	89,147	135,181	180,611	46,409	-	-	-
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産から生じる純損益に認識した正味利得	116,509	289,099	525,530	75,642	677,413	-	-	-
為替差損益	-48,071	-3,512	80,186	120,171	31,050	-	-	-
その他	-108,371	-113,194	-120,403	-203,481	-40,334	-	-	-
うち 有価証券売却損益	-102,139	-102,139	-104,109	-182,799	-36,216	-	-	-
うち レボコスト	-6,997	-12,483	-18,140	-22,387	-3,729	-	-	-
保険金融収益又は費用	-75,595	-313,598	-693,796	-365,854	-750,672	-	-	-
発生計上した利息	-48,023	-96,454	-145,494	-195,302	-51,058	-	-	-
変額保険・変額個人年金に係る基礎となる項目の変動並びに金利及びその他金融リスクの変動による影響	-80,543	-228,563	-475,959	-62,203	-674,905	-	-	-
為替差損益	49,260	4,117	-83,022	-122,338	-30,302	-	-	-
その他	3,711	7,302	10,680	13,989	5,594	-	-	-
再保険金融収益又は費用	20	58	13,236	20,806	8,823	-	-	-
発生計上した利息	26	54	1,934	4,431	3,464	-	-	-
為替差損益	-7	5	11,304	16,373	5,341	-	-	-
その他損益	-10,120	-20,130	-30,801	-39,680	-11,251	-	-	-
販売費及び一般管理費 ^{*1}	-14,226	-28,487	-43,121	-53,908	-15,468	-	-	-
その他	4,106	8,357	12,320	14,228	4,217	-	-	-

^{*1}：保険契約の履行に直接起因しない間接費

ソニー生命 | 貸借対照表

単位：百万円

	26.3末	26.6末	26.9末	26.12末	27.3末
資産	15,328,304	16,083,316	-	-	-
円債（定額）	5,507,401	5,297,800	-	-	-
米ドル建て債券	1,281,444	1,318,700	-	-	-
特別勘定	5,554,049	6,397,200	-	-	-
円債（変額）	578,025	489,800	-	-	-
リスクアセット	193,463	226,200	-	-	-
その他資産	2,213,920	2,353,616	-	-	-
負債・純資産	15,328,304	16,083,316	-	-	-
円建て定額保険	4,192,253	4,072,805	-	-	-
円レボ	654,797	700,900	-	-	-
米ドル建て保険	1,265,448	1,352,405	-	-	-
ドルレボ	220,447	233,700	-	-	-
円建て変額保険	4,444,724	5,135,527	-	-	-
特別勘定の運用成果として契約者に帰属する部分	5,806,420	6,573,198	-	-	-
最低保証として会社に帰属する部分・事業費収支	-1,361,695	-1,437,670	-	-	-
CSM 他	2,600,990	2,641,435	-	-	-
その他負債	1,353,442	1,397,543	-	-	-
純資産	596,200	548,998	-	-	-

ソニー生命 | CSM残高・包括資本（IFRS 会計基準）

単位：百万円	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末	26.6末	26.9末	26.12末	27.3末
税引前CSM ^{*1}	2,067,445	2,097,692	2,133,443	2,055,961	2,097,936	-	-	-
新契約CSM	75,784	157,379	237,566	318,760	56,289	-	-	-
CSM償却額	-38,778	-77,826	-118,316	-157,728	-41,623	-	-	-
その他	-38,074	-50,373	-54,319	-173,582	27,308	-	-	-
為替影響	-3,668	-384	6,721	9,887	2,285	-	-	-
利息	6,255	12,704	19,412	26,392	6,150	-	-	-
前提の影響等	-40,661	-62,693	-80,453	-209,863	18,872	-	-	-

*1：再保険CSMは含まない
注1：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2025年6月末の一部数値を修正のうえ再表示

単位：百万円	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末	26.6末	26.9末	26.12末	27.3末
IFRS包括資本	2,202,376	2,238,438	2,180,956	2,060,811	2,047,570	-	-	-
純資産	733,335	747,718	659,089	596,200	548,998	-	-	-
税引後CSM	1,469,040	1,490,720	1,521,866	1,464,610	1,498,572	-	-	-

注1：2025年度第2四半期よりIFRS会計基準に基づく財務情報について監査法人による任意の監査及びレビューを受けており、2025年6月末の一部数値を修正のうえ再表示

ソニー生命 | 保有契約・チャネル陣容

単位：百万円	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末	26.6末	26.9末	26.12末	27.3末
保有契約高 ^{*1,2}	73,184,620	74,808,508	76,410,122	77,308,784	78,630,511	-	-	-
保有契約年換算保険料 ^{*2}	1,313,682	1,337,919	1,363,827	1,385,196	1,398,893	-	-	-

*1：ソニー生命が保険契約者に対して提供する保障の総額
*2：個人保険と個人年金保険の合計

単位：百万円	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計	FY26.1Q	FY26.2Q 累計	FY26.3Q 累計	FY26.4Q 累計
新契約高 ^{*1,2}	2,591,184	5,446,379	8,184,901	10,939,149	2,381,305	-	-	-
新契約年換算保険料 ^{*2}	40,693	84,017	127,630	173,046	38,067	-	-	-

*1：年度始から各四半期末までに販売された保障の総額
*2：個人保険と個人年金保険の合計

単位：人	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末 ^{*1}	26.6末	26.9末	26.12末	27.3末
ライフプランナー数	5,816	5,832	5,822	6,031	6,067	-	-	-
代理店サポーター数	299	313	317	318	299	-	-	-

*1：ライフプランナーの逝去に伴う退職の把握時期に差異があったため、ライフプランナー数について過去の公表数値を修正

ソニー損保 | 主要指標の推移 (J-GAAP)

単位：百万円	FY25.1Q	FY25.2Q 累計	FY25.3Q 累計	FY25.4Q 累計	FY26.1Q	FY26.2Q 累計	FY26.3Q 累計	FY26.4Q 累計
元受正味保険料	48,897	96,618	146,661	199,523	56,160	-	-	-
E.I損害率*1	62.2%	67.8%	68.4%	68.2%	63.8%	-	-	-
正味事業費率	24.5%	24.2%	24.1%	24.6%	21.7%	-	-	-

*1：地震保険・自賠責保険を除く

ソニー銀行 | 主要指標の推移 (J-GAAP)

単位：百万円、千口座	25.6末	25.9末	25.12末	26.3末	26.6末	26.9末	26.12末	27.3末
住宅ローン残高*1	3,646,394	3,617,289	3,582,304	3,550,309	3,525,944	-	-	-
円預金残高	3,715,127	3,800,697	3,863,579	3,941,023	3,989,809	-	-	-
外貨預金残高	724,614	736,272	733,665	770,544	761,770	-	-	-
顧客口座数	2,072	2,097	2,128	2,146	2,182	-	-	-

*1：数値は日本会計基準